

# 平成18年3月期 第3四半期財務業績の概況 (連結)

平成18年 2月14日

上場会社名 小池酸素工業株式会社  
(URL <http://www.koikeox.co.jp>)

(コード番号：6137 東証第2部)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 小池 哲夫

問合せ先責任者 役職名 専務取締役管理部長 氏名 横田 修 (TEL: 03 3624 - 3111)

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

固定資産の減価償却については、年度見込額のうち当四半期分を計上しております。

税金費用の計算及びその他影響額が僅少なもののについては、一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成18年3月期第3四半期の財務業績の概況 (平成17年4月1日 ~ 平成17年12月31日)

### (1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	26,782	12.5	1,270	-	1,362	-	682	-
17年3月期第3四半期	23,797	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 17年3月期	33,101		1,502		1,418		754	

(注) 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。ただし、前年度は売上高のみを開示しているため、当第3四半期の対前年同四半期増減率については、売上高を除き記載していません。

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	15.85	-
17年3月期第3四半期	-	-
(参考) 17年3月期	17.40	-

### 〔経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰等が懸念されるものの、企業収益の改善による設備投資の増加、個人消費の持ち直しなど景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは、新規需要を生み出すユーザーニーズにマッチした新製品・新技術の開発を常に行うとともに、競争力のある製・商品を市場に投入するなど、製販一体となった事業展開を推進しました。

その結果、売上高 26,782百万円、営業利益 1,270百万円、経常利益 1,362百万円、四半期純利益 682百万円となりました。

②) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	41,517	15,841	38.2	370.47
17年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 17年3月期	40,876	14,834	36.3	345.44

(注) 前年度は四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期は記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	669	602	1,030	3,498
17年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考) 17年3月期	744	38	1,056	4,442

(注) 前年度は四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期は記載しておりません。

【財政状態 (連結) の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が640百万円増加するとともに、株主資本も1,006百万円増加し、株主資本比率は、前連結会計年度末の36.3%から38.2%となりました。

また、第3四半期のキャッシュ・フローの状況につきましては、以下のとおりであります。

当第3四半期における現金及び現金同等物は、3,498百万円と前連結会計年度末により943百万円減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は669百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益、仕入債務の増加、減価償却費などの増加要因と、法人税等の支払、たな卸資産の増加などの減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は602百万円となりました。これは主に有形固定資産及び投資有価証券の取得による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,030百万円となりました。これは主に短期及び長期借入金の返済による支出、配当金の支払などの減少要因によるものであります。

3. 平成18年3月期の連結業績予想 (平成17年4月1日 ~ 平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	36,000	1,850	1,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 23円 39銭

平成17年11月22日発表の「平成18年3月期中間決算短信 (連結)」における業績予想に変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

添付資料]

1. (要約)四半期連結貸借対照表

科 目	当第3四半期 (平成17年12月31日現在)		(参 考) 平成17年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)	百万円	%	百万円	%
流動資産	23,525	56.7	23,861	58.4
現金及び預金	3,498		4,540	
受取手形及び売掛金	12,947		12,910	
たな卸資産	6,371		5,799	
繰延税金資産	341		288	
その他	446		372	
貸倒引当金	80		49	
固定資産	17,991	43.3	17,015	41.6
有形固定資産	12,693		12,879	
建物及び構築物	2,450		2,481	
機械装置及び運搬具	921		884	
土地	8,837		8,948	
その他	483		564	
無形固定資産	313		261	
投資その他の資産	4,984		3,874	
投資有価証券	3,767		2,640	
繰延税金資産	212		216	
その他	1,206		1,227	
貸倒引当金	202		210	
資 産 合 計	41,517	100.0	40,876	100.0
(負 債 の 部)				
流動負債	17,727	42.7	17,638	43.2
支払手形及び買掛金	10,377		10,165	
短期借入金	3,586		3,816	
1年以内返済予定長期借入金	1,426		1,104	
未払法人税等	295		616	
その他	2,041		1,936	
固定負債	7,383	17.8	7,895	19.3
社債	1,510		1,450	
長期借入金	1,163		2,070	
繰延税金負債	3,360		3,033	
退職給付引当金	504		524	
その他	844		816	
負 債 合 計	25,111	60.5	25,533	62.5
(少数株主持分)				
少数株主持分	564	1.3	508	1.2
(資 本 の 部)				
資本金	4,028		4,028	
資本剰余金	2,366		2,366	
利益剰余金	8,862		8,488	
土地再評価差額金	71		0	
その他有価証券評価差額金	1,366		784	
為替換算調整勘定	439		505	
自己株式	413		327	
資 本 合 計	15,841	38.2	14,834	36.3
負債、少数株主持分及び資本合計	41,517	100.0	40,876	100.0

## 2. (要約)四半期連結損益計算書

科 目	当第3四半期 自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 12月31日		(参 考) 平成17年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%
売上高	26,782	100.0	33,101	100.0
売上原価	19,859	74.2	24,533	74.1
売上総利益	6,923	25.8	8,567	25.9
販売費及び一般管理費	5,652	21.1	7,065	21.4
営業利益	1,270	4.7	1,502	4.5
営業外収益	272	1.0	249	0.8
受取利息及び配当金	32		31	
その他	239		218	
営業外費用	180	0.6	333	1.0
支払利息	80		134	
その他	100		199	
経常利益	1,362	5.1	1,418	4.3
特別利益	1	0	49	0.1
特別損失	163	0.6	256	0.7
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,201	4.5	1,211	3.7
税金費用	451	1.7	401	1.2
少数株主利益	67	0.2	56	0.2
四半期(当期)純利益	682	2.6	754	2.3

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	当第3四半期	(参 考)
	自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 12月31日	平成17年3月期
	金 額	金 額
	百万円	百万円
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,201	1,211
減価償却費	419	660
売上債権の増加額	2	1,830
たな卸資産の増加額	528	1,169
仕入債務の増加額	239	1,692
その他	163	394
小 計	1,492	959
利息及び配当金の受取額	32	31
利息の支払額	83	130
法人税等の支払額	772	114
営業活動によるキャッシュ・フロー	669	744
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	297	519
有形固定資産の売却による収入	-	493
無形固定資産の取得による支出	94	28
投資有価証券の取得による支出	222	30
投資有価証券の売却による収入	6	50
その他	5	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	602	38
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額	230	1,199
長期借入による収入	300	650
長期借入金の返済による支出	884	1,184
社債の発行による収入	200	950
社債の償還による支出	100	-
自己株式の取得による支出	85	151
親会社の配当金の支払額	214	108
少数株主への配当金の支払額	15	12
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,030	1,056
<b>現金及び現金同等物等に係る換算差額</b>	19	46
<b>現金及び現金同等物の減少額</b>	943	396
<b>現金及び現金同等物期首残高</b>	4,442	4,838
<b>現金及び現金同等物期末残高</b>	3,498	4,442